

# 広報 まき

1980

1/10

発行／新潟県巻町 編集／企画課

昭和53年11月2日第3種郵便物認可

毎月2回 10日・25日発行 1部10円

第331号

## '80年代の幕開

今年は、1980年代の幕開けとなる年です。同時に「新しい世紀」、21世紀がそう遠い未来ではないという実感の伴った年ともいえます。

巻町をとりまく諸情勢も、高速交通時代の到来によって、経済圏の拡大と生活圏の広域化などをもたらしつつあります。

町では、「自然に恵まれ豊かな文化都市巻町」の確立をめざして、80年代は巻町総合計画に基づいた諸施策を積極的に実施して行きます。



# 運動公園建設計画

## 54年度 野球場の建設から着手

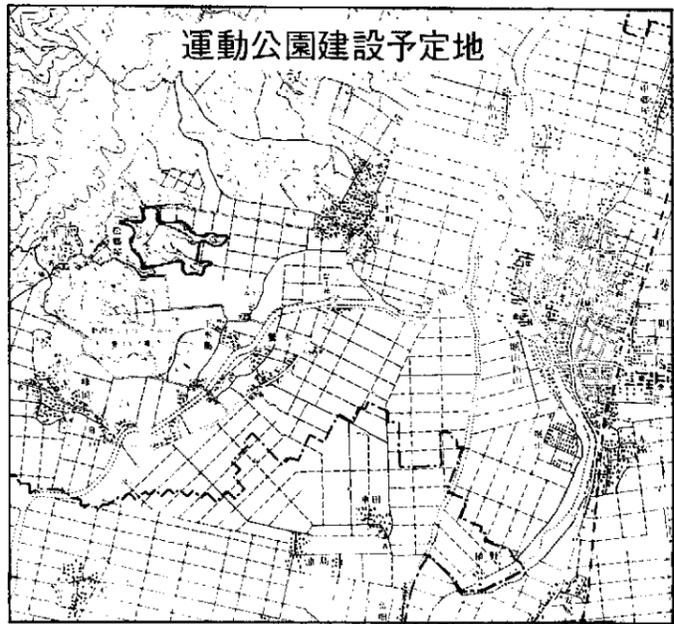
### 建設費は一億七千万円

町では、城山運動公園(仮称)の建設計画に基づいて、今年度はまず野球場(図②参照)の建設工事に着手することになりました。

この野球場は両翼九十二メートル、センター百二十メートル、内外野スタンド付きで西武球場と同じ一部掘り込み方式を採用し、電光スコアボードやシャワー・更衣室などの施設も完備しています。

同野球場の建設費は、億七千三百五十万円で、工事の請

- 負金額と請負業者は次のとおりです。
- ▼路面工事：五千三百四十万円、北越農業㈱
- ▼スタンド工事：一億一千三百万円、(株)水倉組
- ▼電気工事：七百十万円、諏訪電機商会



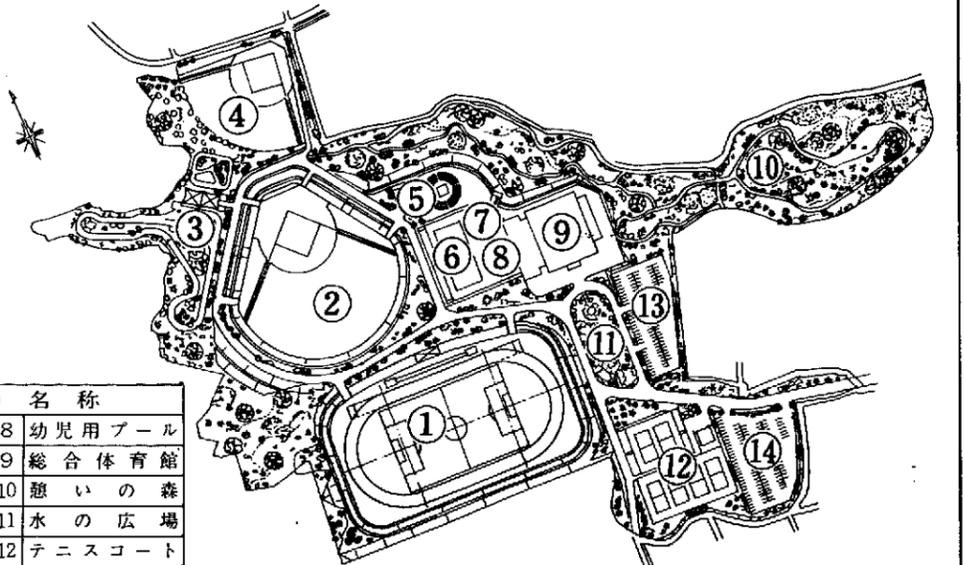
この運動公園は、竹野町から松郷への丘陵地帯に体育施設を総合的に建設するもので、総面積は約十四万三千平方メートルとなり、県内では類を見ない規模となります。

建設を予定している施設は、野球場、サブ野球場、陸上競技場、総合体育館、テニスコート、五十二メートルなど、いづれも県大会以上の大会に対応できる公認施設となります。

さらに、各体育施設の周辺には交通公園や噴水のある広場、山林を利用する憩いの森などが配置されます。

この事業は、昭和六十年完成を目標に年次計画で進められます。

仮称・城山運動公園基本計画図



施設の名称	
1 陸上競技場	8 幼児用プール
2 野球場	9 総合体育館
3 交通公園	10 憩いの森
4 サブ野球場	11 水の広場
5 相撲場	12 テニスコート
6 50m公認プール	13 駐車場
7 高飛び込みプール	14

## 新年のごあいさつ

巻町長

高野幹二



町民の皆さん、輝かしい新年を迎えられ、心からおよろこび申し上げます。

今年は、一九八〇年代の幕開けとなる年です。

私も町長に就任いたしました二度目の新年を迎えました。

この間、できる限り多くの町民の方々にお会いしながら、町民の皆さんが何を求め、何を望んでおられるのか、巻町はどのような方向に進むべきかを、私なりに思

考してまいりました。

ご承知のように、イラン政変により石油供給の不安定から第二次石油危機にみまわれ代替エネルギー開発の重要性の認識が一層強まっております。

また、政府の予算案も超緊縮型予算で非常にきびしいものであります。

当然、町の予算もきびしい局面を迎えることとなりますが、住民の要望の強い道路や住宅、上下水道、公園・緑地などの生活環境の整備をはじめとして住民福祉の充実、農林漁業や商工業など産業の振興、教育・文化施設の整備など

多くの事業を推進して行かなければなりません。

そこで私は、これら事業を積極的にしかも計画的に実施するため昭和五十五年度から六十五年度までの十一年間にわたる長期計画——巻町総合計画を作成いたし、現在、総合計画基本構想の内容について、町議会に審議をお願いいたしているところでございます。

今年はその総合計画に基づく事業として、長年の懸案でございました中学校の統合整備事業を実施いたすべく計画を進めております。教育は国家百年の大計といわれ、子供の将来に託す大人の

愛情と熱意はどの民族、どの国家においても等しく、当町においてもまた、しかりであります。

さらに、私は、町民の皆さんが等しく健康で文化的な生活を営むことができる地域社会をめざした諸施策を、この総合計画に基づいて逐次実施してまいりたいと考えております。そのためには、合理的で計画性のある財政運営や国・県に対する働きかけもさることながら、議会をはじめ、町民の皆さん一人一人の温かいご理解とご支援が何よりも重要でございます。

このことを衷心よりお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

## 新春のごあいさつ

巻町議会議長

高杉嘉蔵



輝かしい新春を迎えるに当り、巻町議会を代表して町民の皆さんにつつしんで新年のごあいさつを申し上げます。

一月一日、この日を迎えての感情は、人それぞれ個々さまざまでありましようが、過去を振り返り明日からを計画し、よりよい暮らしを見つけ出す、よい機会であってほしいものです。

不肖私、昨年五月町議会において計らずも議会議長の重責を負う

こととなりまして、今さらながらその使命の重大さを痛感いたしておる次第であります。

いにしえより、「見ザル、聞カザル、話さザル」といわれておりますが、議会にあつては、よく見よく聞き、よく話し合う猿年にしたいと思っております。

思い返せば、私たち日本人は戦後、努力に努力を重ねた結果、高度成長時代の到来を見、経済至上主義といわれ、使い捨て時代といわれたのも、ついこの間のような感じでした。

このような現象の中からオイルショックとなり、経済は大きく揺

れ、手痛い打撃を蒙っております。しかしながら、住民の意志は多様化し、行政需用の増大は益々複雑多岐となつてきております。

これらに即応し対処するため、先般基本構想の答申が出され、議会では今審議中でありまして、このところ「地方の時代」という言葉をよく耳にしますが、当町においても文化会館の完工で輝く八〇年代の幕開けとなりますこと、まことに意義深いものがあります。

また、運動公園の建設、中学校統合校舎の新築など大事業が山積している中で、私共議会議員一同

は町民の温かいご理解を得ながら、皆さんの声が町政に反映されるような環境づくりのため、そして、もろもろの事業の完成と、ひいては町勢発展のために一層の努力を続けてまいります。

どうか本年も一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

あらたしき年の始めの新春の今日降る雪のいや重く吉事(大伴家持)

そして、昭和五十五年が巻町にとつても、町民の皆さんにとつても本当に幸せな年でありますようにお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

# 文化会館

## 六月オープンをめざして 建設工事が急ピツチ



着々と工事が進む文化会館



完成予想図

文化会館・公民館の建設については、五十四年二月十日号で概要をお知らせしましたが、町では六月のオープンめざし建設工事を急ピツチで進めています。現在、工事は本体工事を中心に電気・空調・衛生・給排水工事・舞台設備などの工事を進めており、その後、内装などの内部工事にかかるとなっています。すでにご承知と思いますがこの会館は、一つの建物の中に文化会館と公民館が同居するもので、後で説明します大ホール（舞台及び客席）楽屋、練習室などが文化会館図書室や各研修室が公民館となっております。

次に会館の施設の様子を紹介いたします。

### 会館施設のあらまし

平面図を参照しながら、会館内部の施設の様子を各階ごとに紹介します。

#### ◇一階

▲印が入口で文化会館と公民館が共に利用する玄関ホールです。玄関ホール右側の、この会館の中核となる文化会館の舞台と客席（大ホール）です。

(一)舞台 間口十六・〇尺、奥行十四・〇尺、高さ七・五尺、面積

五百四平方尺、天井にはどん帳や幕類、各種の照明器具、映写スクリーン、音響反射板などが吊りつてあります。どん帳は現在製作中でその図柄はあやめ塚出土品の「だりゆう鏡」（県指定文化財）と「和鏡」（国指定文化財）を、所有者の承諾を得て図案化したもので、気品のある格調高いものです。

(二)客席 六百五平方尺で座席数は固定席九百七。イスの幅は国立劇場と同じ五十七センチでゆったりとした気分で鑑賞できます。また身障者の方が車イスのまま鑑賞でき

#### ◇二階

(一)練習室 舞台裏側の楽屋入口の階段を上ると練習室が二室あります。出演者のリハーサル室として、また町内芸能団体の練習の場としても利用できます。

(二)調音・調光室 舞台及び客席にはいろいろな音響・照明設備が配置されていますが、それぞれこの部屋で調整されます。音と光のコントロールタワーといえます。

(三)研修室 定員約百七十人。各種の会議、研修会、展示会など多目的に利用することができます。

(四)調理実習室 調理台四台を配置した実習室です。

(五)和室 水屋を備え生花や茶会に、また三十人位の会議にも利用することができます。

などの古典芸能、子供向けの人形劇や演劇、交響楽や合唱団などを誘致して行うもので、入場券を買って見ていただくものです。

(三)町内芸能団体が会館を借りて行う催し 町内芸能団体が主催しホールを借りて行うもので、芸能大会や発表会などの催しです。

(四)その他 いろいろな団体などが主催者となり会館を借りて興業を行う場合もあります。

### ◇舞台のどん帳もきまりました



(一)小ホール 文化会館大ホールのミニ版ともいえるホールです。小規模の演劇、舞踊、演奏、発表会ができ、また各種会議や研修会展示会にも利用できます。

(二)視聴覚室 各種視聴覚機器を活用した研修会、また三十人位の会議にも利用できます。

(三)映写室 舞台のスクリーンを利用して三十五ミリや十六ミリ映画、スライド映写などができます。

#### ◇四階

(一)シーリング室 よく舞台の主

役などに当てられる丸い光（ピンスポットライト）は、ここから投光します。

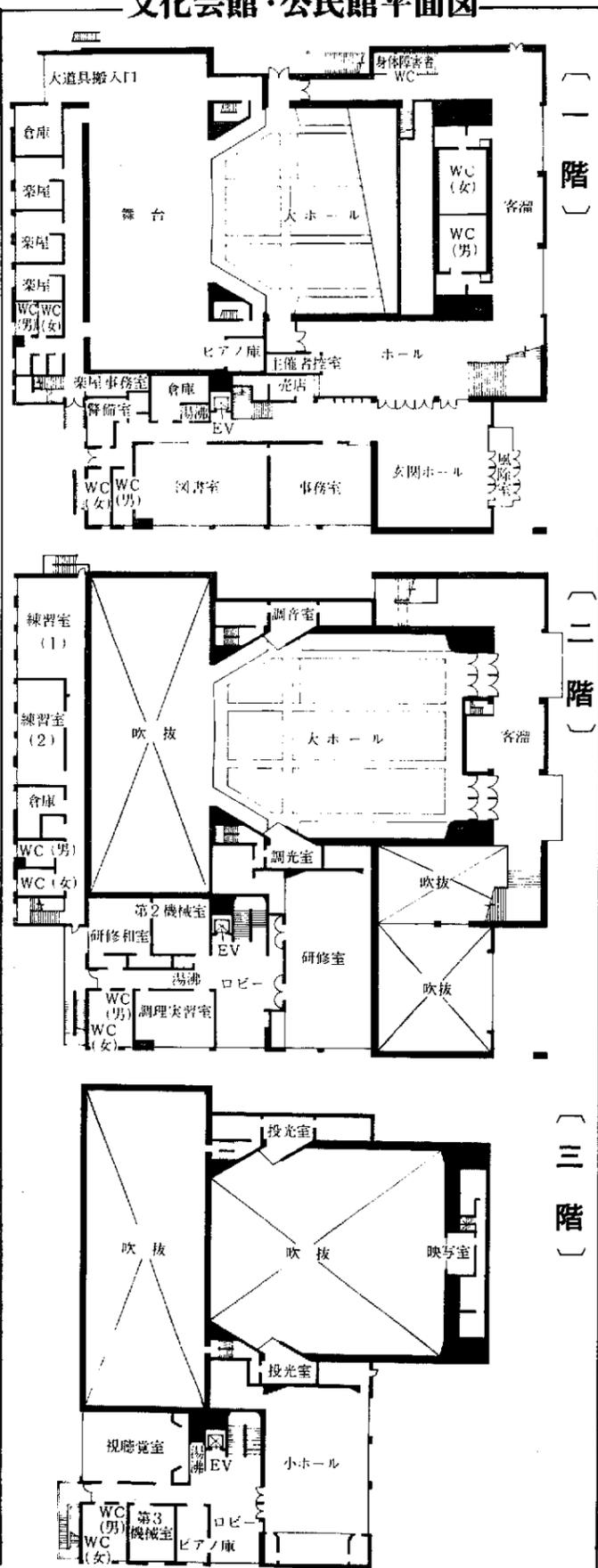
### 催し（事業）の形態

文化会館は、会館が行う催し（自主事業）はもち論のこと、子どもからお年寄りまで町民の皆さんから大いに利用していただくための施設です。六月のオープン以後はいろいろな催しが行われると思えますが、ここでその事業の形態を紹介いたします。

(一)会館が県、文化庁と共催で行う催し 三者で経費を負担し合い中央のオーケストラ、歌舞伎、文楽、ミュージカル、オペラなどを誘致し、町民の皆さんからは無料又は有料で見えていただく催しです。この場合、低額で誘致することができ、安易に中央の文化・芸術を鑑賞することができ、文化・芸術を鑑賞するの大きな目的の一つでもあります。

(二)会館が単独で行う催し 会館が単独で経費を負担し、前記の催しのほか歌謡ショー、浪曲や落語

### 文化会館・公民館平面図





### 国民健康保険と 交通事故

交通事故の傷害にあい、国保で治療を受けるには、いくつかの条件や手続きがあります。

- ①まず、加害者から現実に治療費を受けとっていただければ、国保の保険診療を受けることはできません。
- ②「第三者の行為による傷害届」を役場社会課国民健康保険係へ提出しなければなりません。これが、加害者にあとで、立替えた分を返還してもらう大切な資料となります。
- ③そのほか、警察の事故証明書や、示談が成立した場合の書類など、いろいろありますので係にご相談ください。

### ソ連抑留友の会が会員募集

ソ連抑留友の会（世話人代表・有田正悟・伝川重二郎）では、敗戦時ソ連軍の捕虜となり、ソ連の奥深く抑留されて意に反した強制労働を強いられてきた方々が入会されるよう、いま会員の募集を行っています。

▷入会申込先…役場1階社会福祉協議会内、ソ連抑留友の会事務局  
☎ ②3131 内線297

### 監査委員の意見書(要旨抜粋)

昭和53年度においても厳しい財政事情のなかで、継続事業の総合文化会館建設、同じく継続事業である運動公園の建設、野球場ほか道路整備事業などを実施されたなかで、黒字決算ができたことは年々増大する各種の行政需要に対処しながら、限られた財源を効果的に執行された当局の努力を認めます。

しかしながら、54年度以降において予定されている運動公園ほか規模の大きい事業のあるなかでその財政状況を考えますとき、財政の健全化につきましては十分なる配慮と適切、綿密なる計画のもとにこれら事業が遂行されるよう望みます。

十二月定例議会が、十八日から二十一日まで開かれました。昭和五十三年度一般会計歳入歳出決算認定、昭和五十四年度一般会計補正予算など十八議案が提出され原案通り可決されました。また、請願二件、陳情一件が採択され、議長報告一件、議員提出二件も原案通り可決されました。ここで主な議案を紹介します。

十二月定例議会で、町の家計簿といわれる昭和五十三年度一般会計の決算が認定されました。歳入総額は四十三億三千四百八十八万五千円、歳出総額四十一億一千九百八十三万三千円、差引き二億一千五百五十二万二千円のうち八千四百五十二万八千八百八十四円が五十四年度一般会計へ繰り越す黒字決算となりました。これからも、健全財政で豊かな町づくりをめざし、一層努力いたしますので、みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

## 12月議会 一般会計補正予算 九千七百万円を追加

◇昭和五十三年度各会計の決算を認定

昭和五十三年度の一般会計、国民健康保険特別会計、宅地等造成事業特別会計、教育委員会特別会計の決算が認定されました。●昭和五十三年度国民健康保険特別会計の歳入総額は十億二千九百四十四万六千円、歳出総額で九億五千七百九十七万七千円となり、

七千四百六十六万九千円が五十四年度へ繰り越したとなりました。

◇昭和五十四年度一般会計補正予算  
歳入歳出それぞれ九千七百六十九万四千円を追加し、予算総額は四十八億三千八百六十九万三千円となりました。歳出の主なものとして、児童福祉費一千四百四十四万四千円、総務管理費七百二十七万四千円、農業費（水田利用再編対策費など）二千九百九十九万二千円、道路・橋梁費二千二百三十三万七千円、文化会館備品購入費五千七百一十万円……などが補正されました。

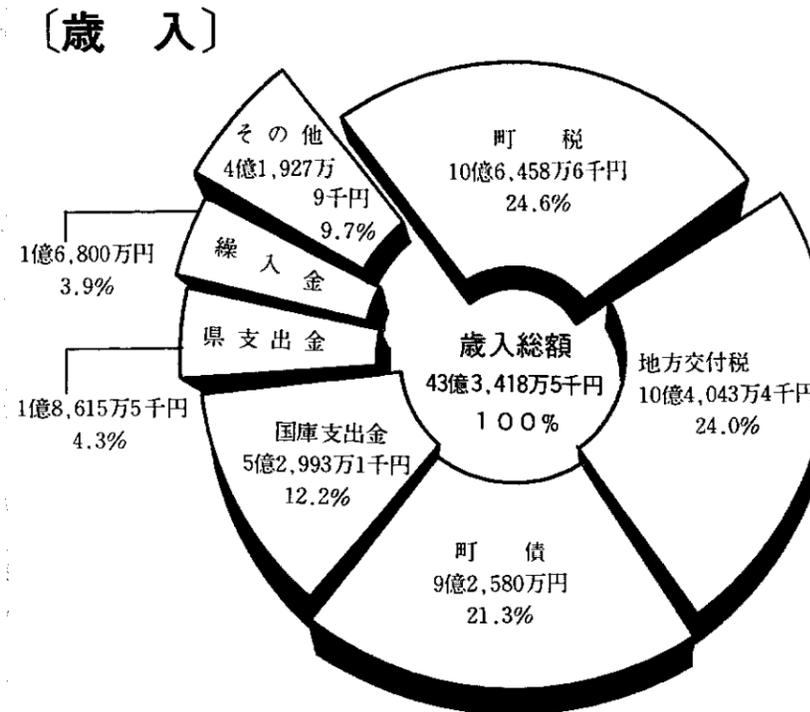
町民1人当り使ったお金・納めたお金		54年3月31日現在 人口 28,450人	
教育費 39,872円	1人当りの納めた税金 37,414円	その他 342円	軽自動車税 362円
総務費 22,882円	1人当りに使われたお金 144,783円	電気税 1,569円	たばこ消費税 3,493円
土木費 20,176円		固定資産税 14,475円	町民税 17,173円
民生費 16,143円			
農林水産業費 16,014円			
衛生費 9,403円			
公債費 7,938円			
その他 12,355円			

町の財産			
土地	建物	有価証券	出資金
326,432㎡	54,602㎡	450万4千円	1,030万6千円

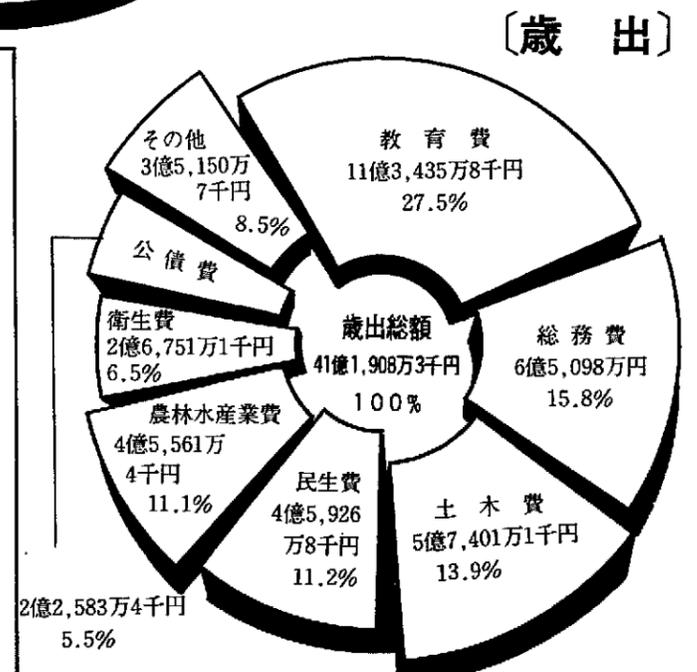
## 昭和53年度一般会計決算

# 健全な財政運営を堅持

## 町の家計簿8,452万円の黒字



昭和53年度の主な事業(単位、千円)	
▷町道補装工事費	226,659
▷町道改良工事費	74,235
▷町道補修工事費	2,700
▷町道用地購入費	56,983
▷県道路改良事業負担金	8,066
▷排水路工事費	54,119
▷巻南小学校新築事業費	149,258
▷文化会館建設事業費	580,288
▷町営竹野町野球場・テニスコ 松野尾野球場建設事業費	86,926
▷運動公園建設事業費	192,872
▷県営広域関連農道整備事業負担金	9,012
▷河井農工道(1号線)事業負担金	10,343
▷第2次農業構造改善事業補助金	133,591
▷水田利用再編対策費補助金	35,117
▷地域農政特別対策事業補助金	17,030
▷林道災害復旧工事費	9,070





# 元旦マラソン

町民463人が参加

## 渡辺健一君が1位に (小学生の部)

一月一日、第六回を迎えた町民元旦マラソン大会は、四百六十三人の老若男女が参加して行われました。

午前十時三十分から部門ごとに逐次スタートを切った参加者たちは、日頃の鍛錬の成果を発揮して全員本町通り二千メートルのコースを完了しました。

各部門の上位六位までに入賞した人には、町長と体育協会長から賞状とメダルが贈られました。

ここで、三位までの入賞者をご紹介します。(敬称略)

### (成績)

- ▼小学生(男子)
  - ①渡辺健一(鷺の木) ②樋口俊夫(堀山団地) ③沢栗晋(葉萱場)
- ▼小学生(女子)
  - ①石高佳代子(東町) ②荒川加代子(一区) ③前山祐子(東六区)
- ▼中学一年生(男子)
  - ①瀬戸寛(堀山団地) ②市川善之(十二区) ③本間典之(十一区)
- ▼中学一年生(女子)
  - ①曾原浩美(東六区) ②徳吉美津枝(安尻) ③荒川秀子(一区)
- ▼中学二・三年生(男子)
  - ①金子彰(越前浜) ②川瀬晃(八区) ③小松光夫(四区)
- ▼中学二・三年生(女子)
  - ①和田美穂子(堀山団地) ②石田真由美(並岡) ③有田真理子(七区)

## 浜松中学校

### 生徒会が郷土誌づくり

全校生徒が取材を分担、3年がかりで



▲郷土誌のフランを検討する生徒会役員

自分たちの郷土をもっとよくわしく知ろう……と、いま浜松中学校(岡元京・校長・生徒百五十六人)では生徒会を中心に、郷土誌「郷土をさぐる」(仮題)の編集を企画しています。

学校整備計画に基づいて統合中学校が建設されることから、これを機会に、いままではただ漠然と生活してきた自分たちの郷土についてくわしく記録しておこうと、企画したものです。

内容は、この地域の歴史や地理産業、民俗、風習、方言、動植物が中心。さらに、この土地で代々暮ってきた父母や祖父母の体験談や苦労話などのルポルタージュもふんだんに盛り込みながら、この一冊があれば、角田浜や越前浜、松野尾地区のことはなんでもわかるという総合的な郷土誌をめざしています。

発行は五十七年四月頃を予定しており、三年近くの準備期間をかけて、全校生徒が取材を分担しながら製作にタッチします。

生徒会では十二月二十日の生徒総会で、同誌の製作が全生徒から

## おしらせ

### 空ビン回収 1月・2月は休み

7月から毎月一回試行実施してきました巻地区の空ビン回収は、婦人会をはじめ町民みなさんのご協力をいただき、初期の目的を達成しつつあります。

1月・2月は冬季間のため回収を休みますが、3月にもう一度回収日を設けてありますので、それまではビン類を出さないようご協力してください。

現在までの回収内容は次のとおりです。

- ▷回収回数 6回
- ▷回収総量 2,625kg
- ▷主な内訳
  - ①酒ビン 3,179本
  - ②ビールビン 2,471本
  - ③カルビス 1,570本
  - ④油ビン 2,882本

## 国の進学資金貸付制度

国民金融公庫では、来年4月に高校や大学などに進学するお子さんをお持ちの方に、次の要領で「進学ローン」の取扱いを行っています。

- ▷融資額 1世帯当り50万円以内
- ▷融資期間 高校3年、大学4年以内
- ▷利率 年8%
- ▷返済 毎月元利均等返済
- ▷申込み 55年1月から55年4月までに、もよりの金融機関へご相談を

## 四ツ郷屋・大原のみなさんへ

四ツ郷屋と大原では、加入の電話番号が新潟局番であるため、火災や救急車の連絡の際、ダイヤル119番を回しますと、巻・潟東消防本部へつながらず、新潟消防局へつなげてしまいます。

新潟消防局では、四ツ郷屋や大原の地理的状況がよくつかめない場合がありますので、緊急を要する連絡はご面倒でも、119番を回さずに巻・潟東消防本部(☎02567②3309)に電話されるようお願いいたします。

## 作業停電

- ▷1月22日(火)午前9時から午後2時まで、越前浜の大部分
- ▷1月29日(火)午前9時から午後2時まで、角田浜の一部



## ▲峰中でおにぎり昼食会

パンやラーメン好みの子供たちから、米のうまさを再認識してもらおうと、十二月十五日、福木岡農協婦人部のお母さんたちが新米三十五+gを持って峰中中学校を訪れ、体育館で全校生徒と「おにぎり昼食会」を開きました。

生徒たちはお母さんたちが作ったおにぎりと豚汁を、おなかいっぱい味わっていました。



## 美しい田畑の年代

巻町農業振興協議会 西村 欣策

八〇年代は「地方の時代」だといわれている。その八〇年代が明けた。おめでどうございませう。

さて、この年代は沢山の課題や打ち開かなければならない壁を前にした社会の幕明けだといえるようである。

そこでこの期待と「かけ声」に明けた年代の第一歩に、私たちは何を考え、何をしなければならぬか、正に発想の転換をする年代といえる。

農業も農村も、ここで立ち止って、その「よき」を見直し、その「よき」を基礎にして新しい時代を作る年である。みんなが新しいことを考え、新しいことをしなれば、世の中は新しくならない。いままでのように、「農業だけが取り残された社会だ」という考え方でなく、「日本の社会は、みんな農業と同じに苦しんでいるのだ」という発想の転換をしたら、どうなるであろうか。

農業は政治や経済から見放されているが、逆に日本の他の産業は政治や経済から見守ってもらわなければ、潰れてしまうほど苦しいのだ、という議論もなり立つわけである。

いままでの経済理論で作った社会は、みんな弱い体質をもっているのだから……。

たとえば、「借金も財産だ」「大きいことはいいことだ」などという理論で作り上げられた世の中だから、行き詰ったのである。

農業は、そのような理論で作りがけるにはむづかかった。それでいま、社会がどんなに「うろたえても」土に帰って土を耕し、それに合わせて生活をすれば、決して困らない。そういう素晴らしさがある。

それどころか、もう農業を見直す時代が来ている。「人間は、その生きる所で食糧を作るのだ」という理論を、「国際事情がいま社会に教えている。」

もっともまだ、それがわからない人もいるが……。

「日本の耕地が、美しい田圃や畑に変わらなければならない」という発想の転換、それを「地方の時代」というものだ、みんなが考えるとき、農村は新しいものになる。



▲あいさつ運動も行いました

賛成を得たので、三学期から生徒会役員と各学級代表からなる二十人の企画作成委員会を設け、具体的な編集計画をたてることになりました。

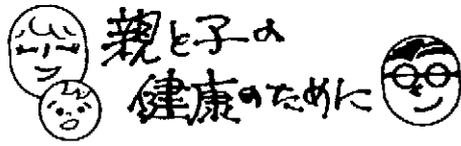
「ページ数ですか？まだわかんないけど、百科辞典くらいの厚さにしたいです」、「地域の各家庭に一冊ずつ配布したい」、「できれば、県立図書館にも寄贈したい」

「……と生徒会役員(写真)は熱く話してくれました。」

「一歩進んだ生徒会」を今年度のキャッチフレーズにしている浜松中学校の生徒会、郷土誌の企画のほかにいろいろな活動を行っています。

たとえば、空ビンや古新聞古雑誌などの「廃品回収」や文化祭での「チャリティ・ガラータ市」などのボランティア活動、あるいは浜中の生徒はあいさつがよくないと言われたことから、昨年始めた「あいさつ運動」、生徒間の親ばくを深める「合同給食会」や昼休みを利用した「全校レクリエーション」など活発な活動をくり広げています。

郷土誌製作に傾ける同生徒会の熱意、いまから完成が楽しみです。



乳児検診

- ▷と き 1月17日(木)午後1時30分までにお集まりください。
- ▷ところ 役場大会議室 (3階)
- ▷対 象 54年6月生まれの乳児

1歳半児検診

- ▷と き 1月24日(木)午後1時30分までにお集まりください。
- ▷ところ 役場大会議室 (3階)
- ▷対 象 53年7月生まれの幼児

献 血

- ▷と き 1月11日(金)、14日(月)午前9時30分～正午、午後1時～3時まで
- ▷ところ 県立巻農業高等学校
- ▶と き 1月30日(水)午前9時30分～正午、午後1時～3時まで
- ▶ところ 巻電報電話局

善 意

社会福祉に役立ててほしいと、次の方々から町へ浄財のご寄付がありました。

- ▷松崎芳夫さん(安尻)..... 30,000円
- ▷巻工業高校1年3組の皆さん..... 2,293円
- ▷渡辺広さん(6区)..... 10,000円
- ▷大沢九藏さん(1区)..... 7,143円
- ▷佐藤庄松さん(伏部)..... 5,000円
- ▷外山春吉さん(13区)..... 11,064円
- ▷巻町みのり会の皆さん..... 11,580円
- ▷陶山和子さん(1区)..... 1,000円
- ▷巻土木事務所の皆さん..... 2,614円
- ▷小川はるみさん(東6区)..... 5,000円
- ▷ガールスカウトの皆さん..... 34,610円
- ▷佐藤大介さん(8区)..... 582円

うぶごえ

(11月15日～12月15日届け出)

な ま え	出生月日	戸籍事項	区 名
小林与志実	11. 9	興志栄	9 区
高橋里枝	11.11	茂 貴	馬 堀
小倉熊香也	11.11	正 一	福 井
田中達香也	11.12	幸 司	仁 区
古沢裕子	11.14	清 吉	13 区
山田孝志	11.14	富 雄	ノ 木
山田雄太	11.14	忠 重	7 区
斉藤美香	11.16	幸 一	角 田 浜
斉藤桂奈子	11.18	義 男	角 田 浜
向井康二	11.21	和 夫	1 区
岩崎刚一	11.22	勝 也	13 区
中島寛郁	11.23	仁 男	馬 下 堀
長谷川広尊	11.24	春 勉	東 6 区
中島央典	11.26	春 三	東 6 区
梨本喜子	11.26	重 雄	馬 堀
小川育美	11.27	勇 進	越 前 浜
笠原雅子	11.30	進 一	漆 山 区
大林谷雅之	11.30	佐 一 郎	13 区
野村あゆみ	12. 1	静 一	漆 山 区
大野朱子	12. 1	良 雄	8 区
小林広志	12. 2	春 一	1 区
乙山吉雄	12. 3	武 男	角 田 浜
本間信寛	12. 4	武 雄	下 木 島 区
岩原雄介	12. 6	和 雄	1 区
山賀妙子	12. 3	毅 彦	松 野 尾 区
土屋敬士	12. 6	秀 彦	6 区
小野池美代子	12. 7	一 雄	3 区
野金千直	12. 8	千 春	8 区
小林善美	12. 5	春 喜	3 区
石井奈美	12.11	善 勝	越 前 浜
	12.15	敦 敦	12 区

おくやみ

(11月21日～12月20日届け出)

な ま え	死亡月日	年齢	区 名
紫野健一	11.18	0	7 区
野田ヤイ	11.20	80	3 区
高橋虎雄	11.21	57	馬 堀
高遠藤フ	11.26	79	五 ヶ 浜
相田末藏	11.28	81	1 区
遠藤キチ	12. 5	75	五 ヶ 浜
番藤フミ	12. 6	74	13 区
鈴木トク	12.10	79	越 前 浜
山崎藤ヨイ	12.13	93	大 福 原
石井三学	12.17	12	福 井 区
伊丹末司	12.18	55	13 区
阿部藤夫	12.18	68	大 原
		25	平 沢

**外 科**

13日 竹前医院 ☎ ② 2809

15日 本間医院 ☎ ⑦ 2350

20日 県立吉田病院 ☎ 吉田 ② 5111

27日 町立巻病院 ☎ ② 3111

1月休日救急病院

**内 科**

13日 西川医院 ☎ ② 6066

15日 長沼医院 ☎ ② 2210

20日 町立巻病院 ☎ ② 3111

27日 古寺医院 ☎ ② 2016

**1月の納税**

町民税 第4期分

保険税 第4期分

納期限 1月31日